

若者を戦場へ送るな！ 自衛隊への個人情報提供はやめよ

京都市は、18歳、22歳の個人情報を、宛名シールで自衛隊へ提供しようとしています。情報提供には法的強制力はありません。拒否する自治体も多く、全国でもシールで提供するの、4つの自治体のみとなっており、京都市は異常な対応といえます。

自衛隊員のみなさんは、災害対応などで大きな役割を果たしています。一方で、安保法制(2015年成立)のもとで、戦闘地域への派兵など、命の危険にさらされる状況に

置かれています。陸上自衛隊イラク派兵部隊の隠蔽された「日報」には「戦闘」や「銃撃戦」という言葉が何度も出ています。さらに、安倍政権は憲法9条改悪まで狙っています。

京都市は、重要な個人情報の提供を、本人の同意がなくても、また本人が拒否しても、「粛々と行なう」としています。自治体が、若者を戦場に送ることに手を貸すことになりかねない自衛隊への宛名シール提供は絶対に行なうべきではありません。

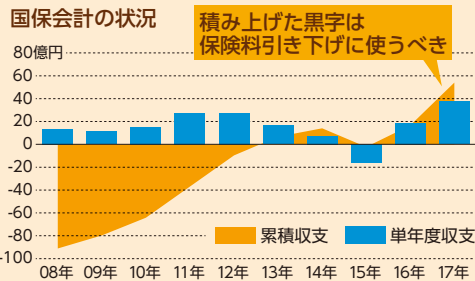
災害対応の最前線にある 区役所職員のさらなる 削減を許すな！

京都市は、区役所税務センターの職員を1カ所に集約する方針を明らかにしました。これによって区役所職員は216人削減となる見込みです。

区役所・支所の職員は、この3年間で約400人も削減されました。それが昨年の相次ぐ自然災害で、り災証明の発行の遅れなど大きな混乱を招く要因となりました。さらなる削減計画は撤回し、市民生活に最も身近な相談窓口である区役所職員を増やし、充実させるべきです。

国保の黒字分は、高すぎる国保料の引き下げへ

京都市の国保会計は、54億円の累積黒字(2017年度決算)となりました。党議員団は、高すぎる国保料の引き下げに使うよう求めました。しかし、京都市は、黒字の3分の1を財政調整基金に積み立て、一般会計の財源にしようとしています。



財政調整基金…財源に余裕のある年度に積立てを行い、財源不足が生じる年度に活用するためのもの

医療・福祉は充実できます！
くらしを守る
学習交流集会

日時 **1月18日(金)**
午後7時から

会場 **社会福祉会館** (二条城北側)

市民の宝 敬老乗車証改悪ストップ

12月8日、「敬老乗車証を守ろう！連絡会」の主催で「敬老乗車証改悪ストップ市民集会」が開催され、党議員団も一緒に取り組みました。昨年までに寄せられた署名は4万筆を突破！敬老乗車証改悪を許さない大きな力となっています。



敬老乗車証改悪ストップ市民集会 2018年12月8日

「LGBTQ・生きやすい社会」 シンポジウム

自民党・杉田水脈衆議院議員の「LGBTは『生産性』がない」などの差別的な発言に対して批判の声が広がっています。「一人一人のありのままが尊重される社会」の実現をめざして引き続きがんばります。



LGBTシンポジウム
2018年12月2日